

会見小学校

CS だより 第3号

2022年12月

体験を通して地域の豊かな実りを学ぶ子どもたち

コロナ禍ではありますが、感染症対策をしながら、CS 委員が中心となって、地域の皆様のお力を借りながら学習支援を行いました。特に、地域の良さを知る、生活科やまち未来科は、「会見の子」にとって大切な学習の場です。2学期も、地域の良さを知るいろいろな体験的な学習の支援を行いました。一部を紹介します。

【1・2年生 芋ほり】

【3年生 柿の学習・収穫】



【5年生 稲刈り・はでかけ・脱穀・餅つき】



子どもたちの活動をサポート

今年度も感染症対策のため分散式で行われたマラソン大会や学習発表会を、サポートしました。マラソン大会では、走ろう会の方やPTAにも協力を得ました。どちらの行事も、児童は、応援を力に変え、はりきって練習の成果を発揮していました。

